

<総計欄> 10月の仕入量は173,435トン前月比+1.9%、前年同月比-6.6%、販売量は174,489トン前月比+5.1%、前年同月比-9.1%。仕入量、販売量ともに前月比増加、前年同月比減少しました。在庫量は204,917トン前月比-0.5%、前年同月比-10.9%、在庫量は前月比微減、前年同月比は著減しました。在庫率は117.4ポイントと下降しました。

相変わらず建築物の少ない状況が続いています。需要が少ない中、在庫量は低水準で継続しており、メーカー値上げの煽りを受けて、流通は採算改善に向け価格転嫁に動いている状況です。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼0.1%微増、東京6.3%増加、大阪6.2%減少、愛知は21.5%著減しました。H形鋼は8.2%増加、東京16.3%著増、大阪9.9%増加、愛知6.8%減少となっています。その他品種では山形鋼8.3%増加、溝形鋼7.4%増加、コラム11.9%著増、C形鋼12.8%著増しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼7.2%減少、東京15.0%著減、大阪0.8%微増、愛知1.1%増加しています。H形鋼は2.0%減少、東京0.2%微減、大阪2.2%減少、愛知4.6%減少しています。その他品種は山形鋼2.6%増加、溝形鋼0.1%微増、コラム1.1%増加、C形鋼1.4%増加となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

